

2024年度 枚岡NC 4月行事報告書

2024.4.26 (写真石田：文石井)

②実施日 2024年4月20日(土)

① 行事名 「草花ハイク」

③ ねらい

・春の草花をハイキングしながら愛でる。

④コース

枚岡公園事務所～中展望(休憩)～額田展望台(昼食・草花遊び・タンポポ調査)～桜広場
～豊浦橋～椋ヶ根橋

⑤参加者 一般参加者21名 スタッフ7名 ドングリの会1名 計29名

⑥内容

9:30 始めの会 会長挨拶・スタッフ紹介・参加者自己紹介・行程や注意事項

9:40 準備体操

9:45 出発

10:00 石垣 石垣に咲いている花の観察を各グループで行い、作成した「草花ビンゴ」の説明をする。一週間前にあった16種の草花はほとんど刈り取られていた。
・カンサイタンポポ・セイヨウタンポポ・キランソウ・ノキシノブ・ヒメウスなど
中展望までゆっくりと観察を楽しむ。
・モチツツジの腺毛や蜜標・タンポポの花のつくり・ウラシマソウの花の性転換
・ウマノアシガタとミツバの葉の匂いや手触りの違い・ハナイカダの花の不思議
・青モミジの美しさを感じたり鳥の声に耳を傾けたりする。

10:55 中展望到着 お茶休憩

展望台からの眺めを楽しむ(あいにくの黄砂で六甲山はかすんでいた)
再び額田展望台まで観察しながら進む。歩みは極めてゆっくり。

・キジムシロ・キュウリグサ・ツクバキンモンソウ・フユイチゴ・イワニガナ・アオキ
・ハルジオン・ウワミズザクラ・コウヤボウキ・ガマズミ・カマツカなど

11:40 額田展望台着 昼食をとり、ここで草花遊びとタンポポ調査のお願いをした。

・カタバミの10円玉磨きとアカメガシワのスタンプ

12:20 出発 観察続けながら桜広場に下りる。・サルトリイバラ・ホタルカズラなど

12:45 桜広場到着・ムベ・アケビの葉の違い・フタリスズカ・コウゾリナ・フデリンドウの観察
トイレ休憩の待ち時間に草の葉笛とタンポポの茎笛で遊ぶ。

13:20 桜広場出発・豊浦橋上でイロハモミジの両性花と雄花を探す

13:30 溪谷沿いに下り始める。

・ヤマネコノメソウ・クマワラビ・マルバコンロンソウ・ムラサキケマン・シャガ
・ヤマアイ・ヤブニンジンなど

14:00 椋ヶ根橋南に到着後、ふり返りをする。

草花ビンゴや今日観察した植物のまとめをする。

参加者の感想を交換と今後の枚岡NCの事業展開を予告する。



【参加者の感想】

- 一日自然の中において心洗われ癒された。モチツツジ分解してもらって良くわかった。今度よく観察して見ようと思う
- 一つの花にも意味があるということを説明してもらって良く理解できた
- マクロカメラ持ってきて良かった。フタリシズカのワタのようなアップ写真が撮れた
- 見たことのある花の名前の勉強ができて良かった
- 知らないお花が見られてとても為になりました
- 良かったです。ありがとうございます
- 普段街中に住んでいたら花に接することはほとんど無いが、生きる為に生命力を持っているのが理解できた
- 往路はしんどかったが解説を聴きながら楽しく歩いて良かった
- 花にもそれぞれ名前があってワクワクドキドキさせて頂きました
- 写真を撮るのが趣味で紹介いただいた。花の写真を自分なりにとれて良かった
- 何度か参加させていただいているがちょっと時期が変わると花に変化があり、近くに住んでいる人がその変化を見られるのが羨ましい。これからも参加したい
- 近くに住んでいつもうろろしているが、今日は皆さんと一緒に参加させていただけて良かった
帰宅して復習するのがまた楽しみです
- 今回はコースが短めで良かった
- 初めて参加したがガイドの皆さんの説明が素晴らしく次回が楽しみです
- 初参加させていただいたが次回は家内も連れて一緒に参加したい
- 花が好きで初めて今回参加したが花の生態を教えてください、これからは草花のことが単に草と呼べなくなってきた。これからも参加させてもらえるようにした

